



PRESS RELEASE

2025 年 7 月 28 日

【ブランド USA】

ジャパンセールスミッション 2025 を東京で成功裏に開催

～28 の米国観光関連団体が来日、旅行業界関係者との連携を強化～

アメリカ合衆国の公式観光マーケティング機関であるブランド USA は今月 24～25 日の 2 日間、東京にて「ジャパンセールスミッション 2025」を開催しました。本ミッションには、アメリカ各州・都市の観光局、観光施設、旅行関連企業など 28 の団体から計 35 名の代表者が来日し、ツアーオペレーター、旅行代理店、OTA を含む日本の主要旅行業界関係者と、合計約 700 件におよぶ商談を実施しました。また、日本市場との連携を一層深め、情報発信を強化することを目的とした業界関係者向けの教育セミナーも実施しました。本年度のセールスミッションにはアラバマ州観光局とオーランド観光局が初めて参加し、日本市場に向けてより多様な観光地を紹介しようとする米国観光関係者の意欲の高まりを示しました。

2 日間にわたるプログラムを通じて、ブランド USA セールスミッションは、米国と日本の旅行業界の連携を強化し、新たなパートナーシップの機会を創出しました。終日行われた日本の旅行会社との個別商談会では、日本市場の戦略的な重要性が再確認されることとなり、100 名を超える旅行業界関係者が参加した教育セミナーは、最新動向の共有やネットワーキングを通じて業界間の連携を強化する場となりました。

【ジャパンセールスミッション 2025 参加団体一覧(五十音順)】

アラバマ州観光局／オースティン観光局／オーランド観光局／オレゴン州観光局／カリフォルニア観光局／キシミー観光局／グレート・マイアミ観光局／コロラド州観光局／サンフランシスコ観光協会／サンフランシスコ国際空港／シアトル観光局／シカゴ観光局／シェリダン観光局／ザ・グランドホテル・サニーベイル&クパチーノ・ホテル／ソルトレイクシティ観光局／テキサス州観光局／ディズニー・ディスティネーション・インターナショナル／ツアーアメリカ社／ヒルトン・ワールドワイド／ヒューストン観光局／ハーツレンタカー／フェアバンクス観光局／ポートランド観光協会／マーベリック・ヘリコプター／メンフィス観光局／ユタ州観光局／ユニバーサル・ディスティネーションズ&エクスペリエンシズ／ラスベガス観光局／ワシントン D.C.観光局

日本を含め、世界各地の主要市場にて定期的に行っているセールスミッションは、海外からの訪問旅客の増加を目的とした、ブランド USA の大胆かつ前向きな戦略推進への取り組みを

体現する施策です。ジャパンセールスミッションでは、日本市場についての深い理解と、これまで日本の旅行業界と築いてきた信頼関係に基づくパートナーシップを基盤に、日本の旅行業界との連携のさらなる強化、新たな成長機会の創出を目指しています。

さらに本年は、2025 年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)開催地である大阪にて、今月 28 日に追加プログラムを実施しました。関西地域の旅行業界関係者約 60 名を対象とした業界セミナーと、万博会場内「アメリカパビリオン」の視察ツアーを通じて、地域市場との関係構築を深めました。

■ 日本市場の最新動向

米国商務省・国家旅行観光局のデータによると、日本は昨年、米国への海外送客市場として第 5 位に位置し、本年上半期には英国、インド、ブラジルに次ぐ第 4 位となりました。さらに、旅行データプロバイダーであるセーバー社の分析によれば、本年 7 月の時点で日米間の直行便における座席供給数は前年比で 3%増加し、2019 年比で 97%まで回復しています。座席供給規模において、日本は米国にとって第 6 位の市場となっています。また、JTB 総合研究所の調査によれば、2024 年の日本人海外旅行先ランキングにおいて、アメリカは韓国に次ぐ第 2 位にランクインしています。

■ アメリカの最新情報:2026 年以降の注目トピックス

ブランド USA は本セールスミッションにおいて、2026 年以降の訪米旅行需要を促進すべく、アメリカ各地における最新かつ魅力的なトピックスを紹介しました。アメリカ建国 250 周年記念事業「アメリカ 250」、ルート 66 制定 100 周年、2026 年ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)、サッカー・ワールドカップ 2026、そして 2028 年にロサンゼルスで開催される夏季オリンピック・パラリンピックなど、アメリカ文化への関心が高い日本市場にとって、今後注目すべき節目が数多く控えています。

アメリカ各地で開催される最新のイベント情報や、旅行のインスピレーションに関する詳細は、旅行者向け公式ポータルサイト「AmericaTheBeautiful.com」をご覧ください。

「日本市場は、アメリカと深い文化的・感情的な結びつきを有しており、私たちにとって最も重要な国際市場のひとつです。訪問者数の着実な増加や、米国各地への関心の高まりに私たちは大いに励まされています。日本は大きな進展を遂げており、2022 年には第 11 位だった訪米市場順位が、2024 年には第 5 位、そして本年上半期には海外市場の中で第 4 位にまで上昇しました。私たちは、米国側のパートナーと日本の主要関係者をつなぐことで、長年にわたって築いてきた関係をさらに強化し、旅行業界が顧客に対してより魅力的な提案ができるよう支援しています。こうした取り組みを通じて、アメリカが今後も日本人旅行者にとって最優先の旅行先であり続けるよう努めるとともに、2025 年以降の新たな可能性を切り拓いてまいります。」(ブランド USA のシニア・バイス・プレジデント(グローバルマーケット担当)兼 チーフ・トレー

ド&プロダクト・ディベロップメント・オフィサー、マルコム・スミスのコメント)

■ ブランド USA について

アメリカ合衆国の公式観光促進団体であるブランド USA は、アメリカを世界有数の旅行デステイネーションとして訴求し、国外から旅行者に対しアメリカの観光施策を伝達することをその目的として、旅行促進法に基づき、アメリカ初の半官半民の事業体として設立されました。ブランド USA は、業界や政府機関との連携を通じて、データに基づいたキャンペーンや一貫したメッセージの発信を行い、アメリカの最新情報やビザ、入国関連の情報を含む旅行者向けのリソースを提供しています。ブランド USA は、設立以来の 12 年間にわたり、旅行業界のパートナーと連携して実施してきたマーケティング施策により、訪米旅行者を 1,030 万人増加、約 350 億ドル(約 5 兆 2,500 億円 1 ドル=150 円換算レートにて計算)の消費を創出し、その経済効果は累計で 760 億ドル(約 11 兆 4,000 億円)に達し、年間平均で約 4 万件の雇用を支え、100 億ドル(約 1 兆 5,000 億円)の税収を生み出しています。これらの取り組みはすべて、米国納税者の負担なしで実現されており、投資 1 ドルあたり 20 ドル(約 3,000 円)の経済的リターンを生み出しています。

当リリースに関するお問い合わせ先

ブランド USA 日本事務所 (広報担当: 早瀬、水口、野間)

TEL: 03-6261-5385 E-mail: BrandUSAJapan@aviareps.com